

採 択 理 由 書

教科名	家庭
-----	----

発行者 番 号	発行者 略 称	教 科 書 の 記号・番号	教 科 書 名
9	開隆堂	家庭502	小学校 わたしたちの家庭科 5・6

(採択理由)

【内容】

全題材を通して①見つける・気づく→②わかる・できる→③生かす・深める の順で学習を進めることによって、問題解決的な学習に取り組めるつくりが一貫している。

資料や写真等、情報が精選されており、児童が学習に集中しやすい。各題材にはQRコードが記載されており、児童がより主体的に学習に取り組めるように工夫されている。題材の配列は児童の実態や学校の実情に合っている（じゃがいもの皮むき、ミシンの扱いなど）。

基礎的・基本的な知識や技能に関する内容が厳選して的確に記述され、やさしいものから難しいものへと確実な習得ができるようによく工夫されている。また、児童同士で対話をしたり意見交換をしたりできるような学習活動を多数取り入れられており、児童同士や家族・身近な人たちとの会話を通して考えを明確にするなど、児童自らの考えを広げ、深められているような仕組みになっている（吹き出し部分）。

実践的・体験的活動を通して、話し合いの活動や思考する活動、意見を述べる活動など様々な言語活動ができるようそれぞれの題材に配置されている。家族や地域の人々との関わりを考え、地域の中で共に生活する視点で題材が構成されている。また、日本の伝統的な衣食住に関する情報が多く取り上げられている。

小学校で学んだ学習をふり返り、中学校の学習に生かせるようチェック欄や領域ごとの中学校の学習内容が写真やイラストでわかりやすくまとめられている

【形式】

重要語句が太字（ゴシック体）になっており、表記のめりはりがつけられている。実習・製作の記載は横流れに統一して、作業手順が明確になっている。

技能指導で使用されている写真の角度は、児童が実践するときに見る角度と同じであるため、わかりやすい。また、作業の様子とバックとの色のコントラストがはっきりしている。

以上のように、内容、わかりやすさ、題材配列等、主体的に学習活動をすすめられるように配慮されていることなどから、北播磨地区の児童の実態に即し、適している。